

ご協力をお願いします

さいたま市議会議長 様

2004年11月

ゆきとどいた教育を進めるための 30人学級実施を求める請願書

「請願趣旨」

私たちは学校で、子どもたち一人ひとりが大切にされ、楽しく学ぶことで、人間らしく成長して欲しいと心から願っています。

学校生活において、子どもたちの生活や学習の基盤となるのは「学級」です。児童・生徒の成長を求めるうえで、学級を基礎とした「少人数学級」が必要なことは現場の教師の声を聞くまでもなく明白です。

さいたま市を文教都市として誇れる市にするためにも、また、市長の公約である「30人学級」の実現をぜひお願ひ致します。

「請願項目」

さいたま市独自で、小学校・中学校・高等学校の30人学級を
早期に実現させて下さい。

氏名	住所

30人学級を実現するさいたま市民の会（代表世話人 大畠佳司）

住所 さいたま市大宮区吉敷町4-93-5大宮教育会館 電話 048-641-6763 FAX 048-648-3567
e-mail saisikyouso@mx2.et.tiki.ne.jp

取り扱い団体 []

◎市外の方も署名できます。◎家族の場合、代筆でもかまいません。

「三十人学級を実現する市民の会」は、今、「さいたま市独自で、小学校・中学校・高等学校の三十人学級を早期に実現させて下さい。」という請願署名を進めています。

さいたま市教組は、子どもたちの生活や学習の基盤となる「学級」を少人数にすることは、とても大事なことだと考えます。「市民の会」に加わり、署名を進めています。ご協力をお願いします。

さいたま市教組情

さいたま市
教職員組合
(埼教組)

TEL 641-6763
FAX 648-3567
e-mail
saitama@kyouiku-net.org
2004.11.8
(月)

No. 72

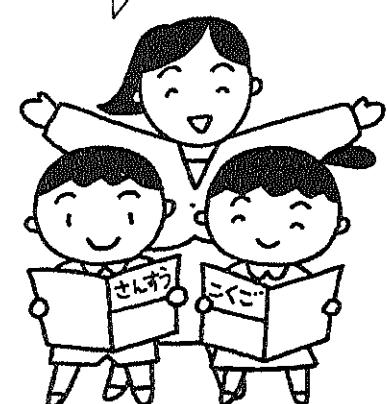
身近に署名用紙がなかつたら、左の用紙に記入していただき、組合員にお渡しください。

三十人学級が、早く実現してほしいなど、私も願っています。少子化など問題もいろいろあるとは思いますが、楽しいはずの小学校での生活を、ギュウギュウに押し込められた暑苦しい中で送るのは、私もどうかと思います。たくさんの方々の署名が早く集まるといいなとも思います。

今年の夏は、本当に酷暑でした。その夏に「家庭訪問」や「個人面談」を計画した職場があつたと聞きました。暑い中、本当にご苦労様でした。しかも、少し増えていました。理由は、やはりの「授業時数確保」でしょうか。家庭訪問や面談は、「児童・生徒理解を進めること」のために行われます。その児童・生徒が夏休みに入っているのに、「理解」を進めて次に合うのは一ヶ月先です。意味をなすのでしょうか。ふと涼しくなって考えました。意見を寄せてください。



ほつと
タイム



寄せられた声から